

転職活動実施者の調査 【IT・通信・インターネット】

引用元調査

転職活動における行動特性調査（2023年）

実施期間

スクリーニング調査：2023年7月6日（月）～7月12日（木）

本調査：2023年7月13日（金）～7月18日（金）

調査対象者

正社員として働いている20～50代で、直近1年間（2022年6月以降）に転職活動をされた方のうち

転職者（転職をした人）：800s

転職活動者（転職しておらず、現在も活動を続けている or 現在は活動していない）：800s

業種区分

IT・通信・インターネット：IT・通信・インターネット

メーカー：機械・電気・電子、素材、生活関連

商社：商社

サービス・レジャー：サービス、レジャー

医療・福祉・介護：医療・福祉・介護

流通・小売・フードサービス：流通・小売、フードサービス

マスコミ・広告・デザイン：マスコミ・広告・デザイン

金融・保険・コンサルティング：金融・保険、コンサルティング

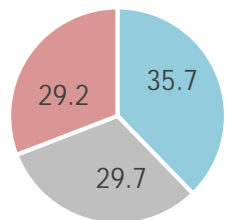
不動産・建設・設備・住宅関連：不動産・建設・設備、住宅関連メーカー

運輸・交通・物流・倉庫：運輸・交通・物流・倉庫

環境・エネルギー：環境・エネルギー

公的機関・その他：公的機関、その他

転職難易度



：簡単だった計
：どちらともいえない
：難しかった計

全体では、「簡単だった計」31.7%、「どちらともいえない」31.6%、「難しかった計」30.6%

転職が簡単だった理由 (n=86)

【複数回答】

- 1位 WEB面接が多かった(多い)から: 30.9%
- 2位 希望する給与水準を満たす求人があった(多かった): 29.0%
- 3位 希望する職種の求人があった(多かった): 27.1%
- 4位 希望する業種の求人があった(多かった): 27.0%

全体は「これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから」「希望する職種の求人があった」「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった」「希望する業種の求人があった」の順

転職が難しかった理由 (n=70)

【複数回答】

- 1位 希望する給与水準を満たす求人がなかった(少なかった): 37.8%
- 2位 自分の経験・スキルから応募の要件を満たす求人がなかった: 35.3%
- 3位 自身の経験やスキルに自信がないから: 31.1%
- 4位 企業の選考ハードルが上がっていたと思うから: 22.8%

全体は「希望する給与水準を満たす求人がなかった」「自身の経験やスキルに自信がない」「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人がなかった」「希望する勤務場所の求人がなかった」の順

転職者の転職活動数 (n=128)

- 【応募・紹介数平均】 24.1件 (全体平均: 15.4件)
- 【書類選考平均】 8.7件 (全体平均: 6.7件)
- 【面接数平均】 6.9件 (全体平均: 5.0件)
- 【面接キャンセル数平均】 2.2件 (全体平均: 2.0件)
- 【内定獲得数平均】 2.9件 (全体平均: 2.5件)

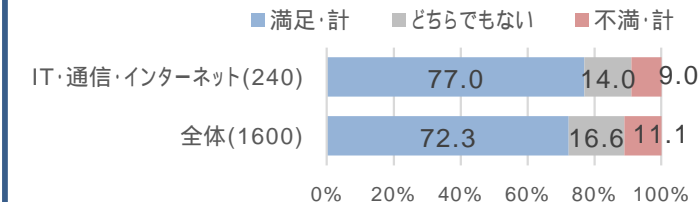
転職先決定理由 (n=132)

【複数回答】

- 1位 リモートワーク・在宅勤務が可能: 29.0%
- 2位 給与が良い: 27.9%
- 3位 休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる: 25.7%
- 4位 市場価値を高めることができる: 21.3%

全体は「給与が良い」「休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる」「転職が無い(少ない)」「新しいキャリア・スキルを身につけることができる」の順

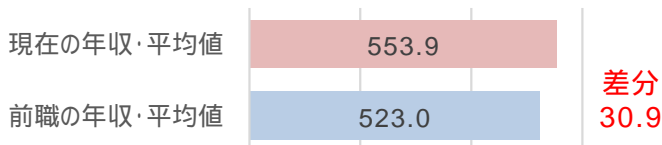
転職活動の満足度



満足度0～10点のうち、
満足・計 = 10～6点の合計、どちらでもない = 5点
不満・計 = 4～0点の合計としている

現職・前職の年収比較

0万円 200万円 400万円 600万円



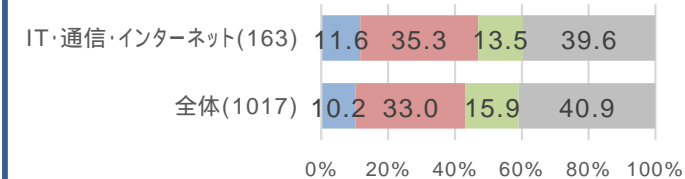
全国平均
現在: 493.6万円 - 前職: 480.2万円 = 13.4万円

面接時と入社時のギャップ (n=132)

- 1位 必要とされるストレス耐性: 24.6%
- 2位 仕事の進め方: 21.8%
- 3位 求められる論理的思考能力: 19.6%
- 3位 自分と企業との相性: 17.3%

全体は「必要とされるストレス耐性」「仕事の進め方」「周りの社員の働く姿勢やマインド」「必要とされる専門知識」の順

今後の転職意向

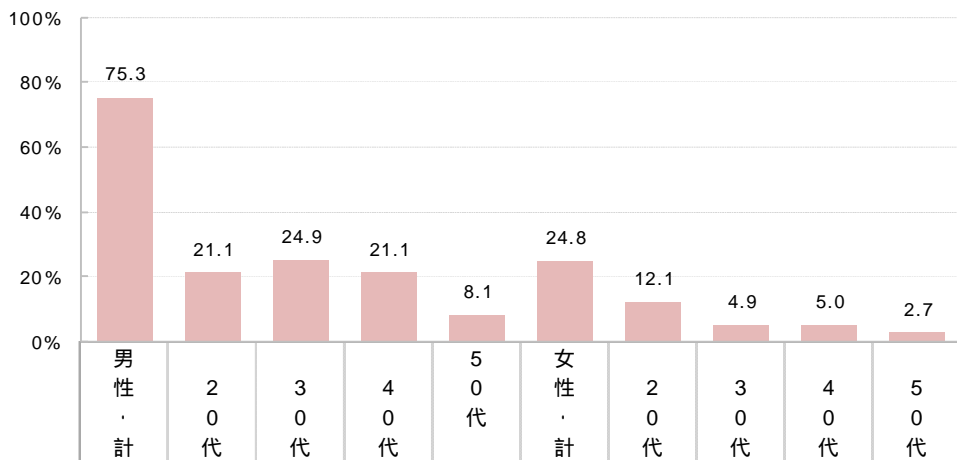


：現職とは違う業種・職種で
：現職とは違う業種が職種で
：現職と同じ業種・職種で
：今後1年以内は、転職活動をしたいと思わない

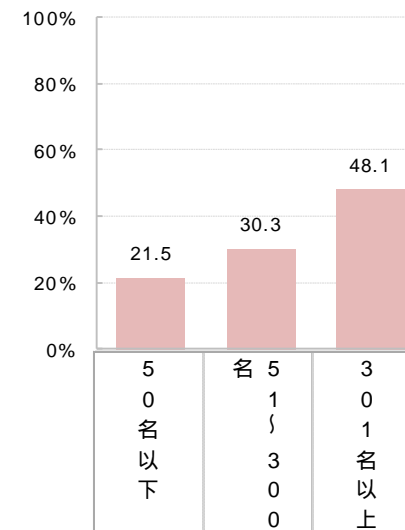
対象者プロフィール（性年代・従業員数）

- 対象者の性別を見ると、男性75.3%、女性24.8%と男性が多めである。業種別にみると、特に「環境・エネルギー」「メーカー」「運輸・交通・物流・倉庫」で男性の割合が高い。
- 従業員数は「301名以上」が最も高く、約半数を占める。業種別にみると、「金融・保険・コンサルティング」「環境・エネルギー」では全体と比べて301名以上が20pt以上多く、「医療・福祉・介護」「公的機関・その他」では301名以上が全体と比べて10pt以上少なかった。

性年代



現職の従業員数



n = 30 以上

[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

2023年 全体		(1,600)	75.3	21.1	24.9	21.1	8.1	24.8	12.1	4.9	5.0	2.7
現在の業種	IT・通信・インターネット	(240)	81.0	27.5	24.1	20.8	8.6	19.0	12.7	3.6	2.6	0.0
	メーカー	(337)	89.6	27.8	31.2	22.2	8.3	10.4	4.2	2.2	2.0	2.0
	商社	(49)	82.6	24.2	23.9	30.4	4.1	17.4	5.9	4.2	7.3	0.0
	サービス・レジャー	(196)	65.7	20.0	17.0	21.9	6.7	34.3	14.2	7.7	7.9	4.5
	医療・福祉・介護	(207)	51.8	11.4	19.2	16.3	4.8	48.2	24.2	7.4	11.9	4.7
	流通・小売・フードサービス	(110)	73.2	12.6	24.3	27.2	9.1	26.8	12.0	5.0	6.4	3.4
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	50.4	7.5	13.6	22.0	7.4	49.6	20.9	7.5	21.2	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(87)	60.5	20.4	20.8	12.7	6.6	39.5	21.9	7.1	5.0	5.5
	不動産・建設・設備・住宅関連	(156)	77.6	21.5	27.5	17.9	10.7	22.4	11.6	5.2	2.9	2.7
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	86.2	13.4	30.3	31.1	11.4	13.8	6.9	3.2	2.8	0.9
	環境・エネルギー	(30)	95.8	32.5	39.5	16.3	7.5	4.2	0.0	1.1	0.0	3.1
	公的機関・その他	(78)	74.8	18.8	26.0	17.8	12.2	25.2	10.9	7.9	2.2	4.1

(%)

n = 30 以上

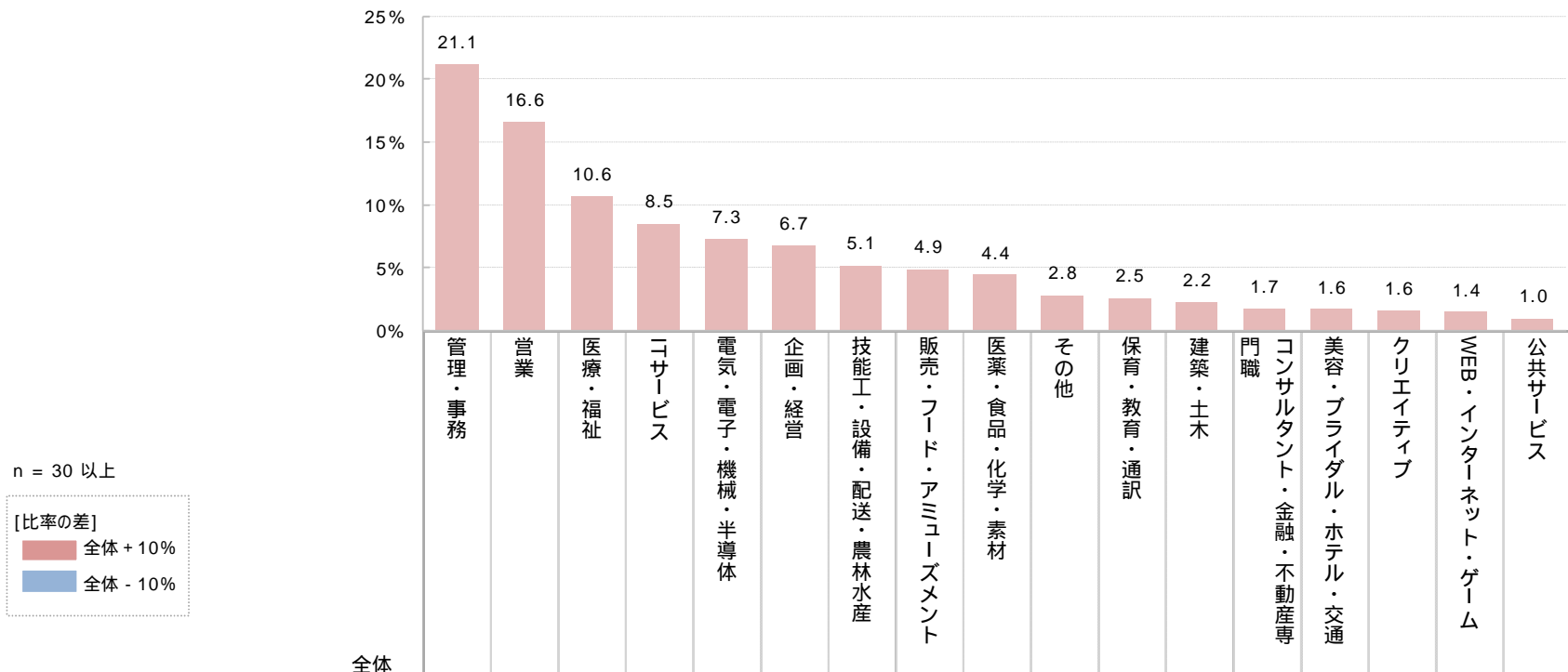
[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

2023年 全体		(1,600)	21.5	30.3	48.1
現在の業種	IT・通信・インターネット	(240)	14.2	27.1	58.7
	メーカー	(337)	10.4	29.6	59.9
	商社	(49)	23.1	35.3	41.5
	サービス・レジャー	(196)	24.4	29.7	45.9
	医療・福祉・介護	(207)	33.5	35.9	30.6
	流通・小売・フードサービス	(110)	25.3	32.0	42.8
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	28.6	58.0	13.4
	金融・保険・コンサルティング	(87)	17.5	13.3	69.3
	不動産・建設・設備・住宅関連	(156)	28.5	33.3	38.2
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	29.2	31.1	39.7
	環境・エネルギー	(30)	6.5	24.6	68.9
	公的機関・その他	(78)	32.5	34.1	33.5

(%)

対象者プロフィール（職種）

- 対象者の職種について、全体では「管理・事務」が最も高く、次いで「営業」、「医療・福祉」と続いた。



n = 30 以上

[比率の差]

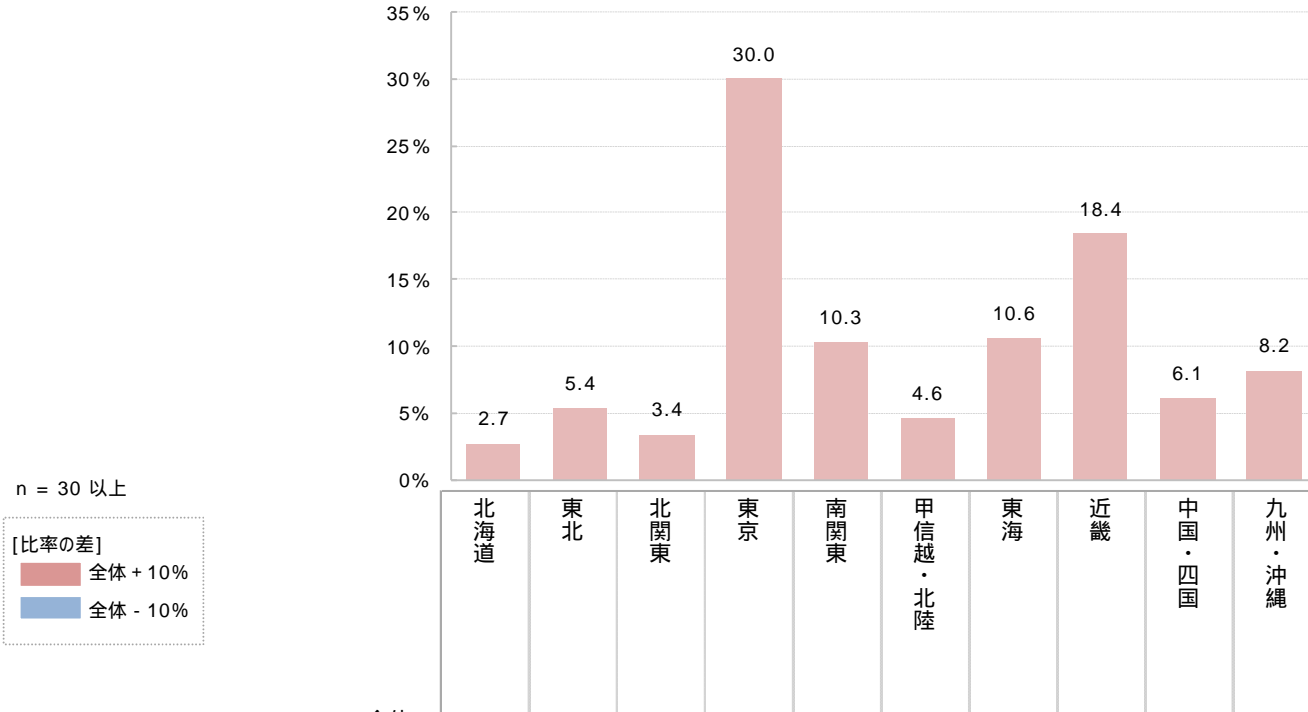
- 全体 + 10%
- 全体 - 10%

		全体	21.1	16.6	10.6	8.5	7.3	6.7	5.1	4.9	4.4	2.8	2.5	2.2	1.7	1.6	1.6	1.4	1.0
2023年	全体	(1,600)	21.1	16.6	10.6	8.5	7.3	6.7	5.1	4.9	4.4	2.8	2.5	2.2	1.7	1.6	1.6	1.4	1.0
現在の業種	IT・通信・インターネット	(240)	16.4	13.2	1.2	47.9	2.5	6.1	0.8	2.1	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	1.2	1.4	6.3	0.4
	メーカー	(337)	18.0	14.2	1.2	2.0	28.7	8.7	4.5	1.5	13.1	2.1	0.9	0.9	0.6	0.3	1.2	1.7	0.3
	商社	(49)	21.1	51.4	0.0	4.0	1.8	7.7	2.0	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	3.9	3.9	0.0	0.0	0.0
	サービス・レジャー	(196)	32.6	19.0	1.9	1.5	0.5	6.9	5.3	5.9	1.5	5.6	10.7	0.5	0.5	3.9	0.5	0.5	2.5
	医療・福祉・介護	(207)	10.5	4.1	73.9	0.0	0.5	0.9	0.0	0.5	2.8	1.9	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	流通・小売・フードサービス	(110)	15.8	14.6	3.7	3.5	0.9	7.4	4.4	42.6	3.4	1.8	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	0.0	6.4	0.0	0.0	0.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6	0.0	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(87)	35.7	30.3	1.2	1.2	0.0	12.0	0.0	1.2	0.0	0.4	0.0	0.0	16.1	0.0	1.0	1.0	0.0
	不動産・建設・設備・住宅関	(156)	30.0	28.8	0.6	1.9	0.6	5.0	4.4	3.0	0.9	0.0	0.0	17.2	5.4	0.6	1.3	0.0	0.0
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	18.1	10.8	0.0	0.0	1.0	4.9	35.5	1.0	2.1	11.2	0.0	2.1	0.0	11.3	1.0	0.0	0.9
	環境・エネルギー	(30)	12.9	22.3	0.0	3.3	16.0	14.7	9.5	0.0	2.9	0.0	0.0	5.5	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7
	公的機関・その他	(78)	32.7	11.5	0.6	0.8	3.3	8.3	6.1	1.2	9.7	10.5	7.1	1.3	0.0	0.0	1.1	0.0	5.8

(%)

対象者プロフィール（勤務地エリア）

- 対象者の勤務地エリアについて、全体では「東京」が最も多く、次いで「近畿」となった。
- 業種別にみると、「IT・通信・インターネット」と「金融・保険・コンサルティング」では全体と比べて10pt以上「東京」が勤務地である割合が高い。



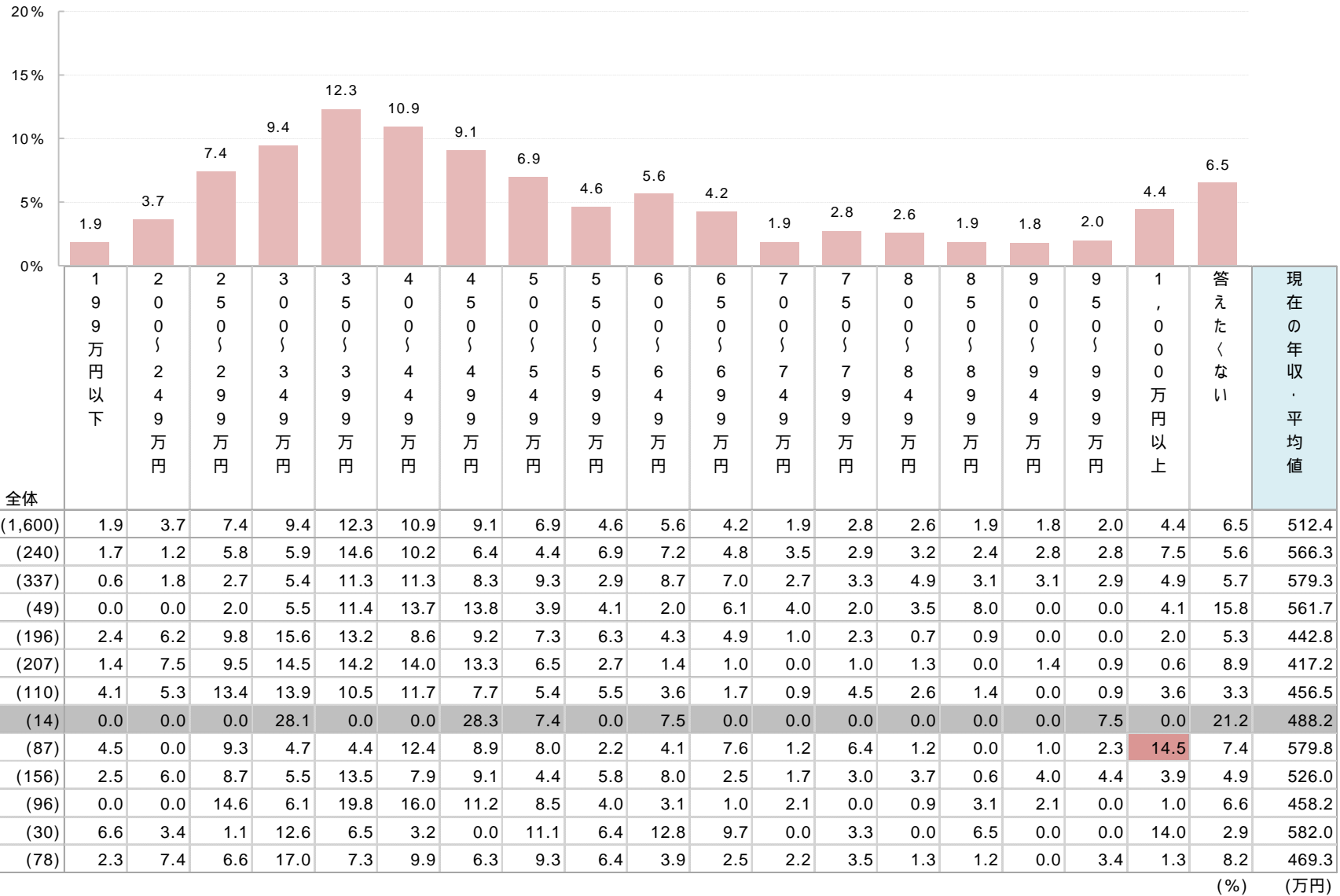
		全体	北海道	東北	北関東	東京	南関東	甲信越・北陸	東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄
2023年 全体		(1,600)	2.7	5.4	3.4	30.0	10.3	4.6	10.6	18.4	6.1	8.2
現在の業種	IT・通信・インターネット	(240)	5.1	3.1	0.4	49.2	9.2	2.8	8.2	13.3	4.7	4.1
	メーカー	(337)	2.4	5.4	4.3	21.2	12.0	5.2	13.6	22.5	5.9	6.9
	商社	(49)	2.0	2.0	3.9	31.9	8.0	5.6	13.7	19.3	3.8	9.8
	サービス・レジャー	(196)	1.3	5.4	2.5	31.3	9.0	5.9	8.9	17.9	7.1	10.7
	医療・福祉・介護	(207)	4.1	5.1	5.6	18.2	13.9	5.6	8.2	17.3	8.4	13.6
	流通・小売・フードサービス	(110)	1.8	4.2	6.2	27.5	11.8	2.6	10.5	21.1	8.1	6.3
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	0.0	14.9	0.0	57.3	0.0	14.6	0.0	6.8	6.4	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(87)	1.2	4.5	0.4	45.2	5.3	4.2	7.7	20.4	5.7	5.6
	不動産・建設・設備・住宅関	(156)	2.3	10.9	3.1	34.9	5.9	2.2	7.4	21.2	6.6	4.9
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	1.7	2.1	4.2	21.7	9.6	5.0	18.8	20.7	6.2	10.1
	環境・エネルギー	(30)	6.6	12.3	4.2	30.5	19.1	6.2	5.5	6.4	3.2	6.1
	公的機関・その他	(78)	1.3	6.3	5.1	18.2	14.1	6.4	17.0	13.2	1.3	17.1

(%)

対象者プロフィール（年収）

- 対象者の現職年収の分布は「350～399万円」が最も高い。平均値は512万円となった。
- 業種別の現職年収の平均値は、「環境・エネルギー」が最も高く582.0万円、次いで「金融・保険・コンサルティング」が579.8万円となった。

現職の年収



平均値は、「199万円以下」= 199、「1000万円以上」= 1000、それ以外は中央値（例：「200～249万円」= 225）を代入して算出（「答えたくない」は平均値に含めていない）

転職者の現職・前職の年収比較

- 2023年転職者全体の現職年収の平均値は493.6万円、前職年収の平均と比較すると13.4万円プラスとなった。前年は前職からの変化がマイナスであったが今年はプラスに転じた。
- 業種別の現職年収の平均値は、「メーカー」が最も高く558.4万円、次いで「IT・通信・インターネット」が553.9万円となった。前職からの変化を見ると、「金融・保険・コンサルティング」は前職より37.2万円プラス、「IT・通信・インターネット」は30.9万円プラスとなった。

現職と前職の年収（税込み総支給額）について、それぞれ教えてください（単一回答）

回答者：直近1年の転職者

n = 30 以上

		現在の年収・平均値	前職の年収・平均値	前職からの変化	
2023年 転職者全体	(800)	493.6	480.2	13.4	
2022年 転職者全体	(800)	460.0	464.4	-4.4	
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(132)	553.9	523.0	30.9
	メーカー	(153)	558.4	528.7	29.7
	商社	(19)	553.9	529.5	24.4
	サービス・レジャー	(94)	431.9	448.2	-16.2
	医療・福祉・介護	(113)	413.6	410.0	3.6
	流通・小売・フードサービス	(51)	432.4	422.0	10.5
	マスコミ・広告・デザイン	(4)	400.2	377.5	22.7
	金融・保険・コンサルティング	(45)	534.3	497.1	37.2
	不動産・建設・設備・住宅関連	(80)	480.6	482.4	-1.8
	運輸・交通・物流・倉庫	(47)	429.4	424.7	4.8
	環境・エネルギー	(17)	651.3	632.5	18.8
	公的機関・その他	(44)	470.5	470.1	0.5

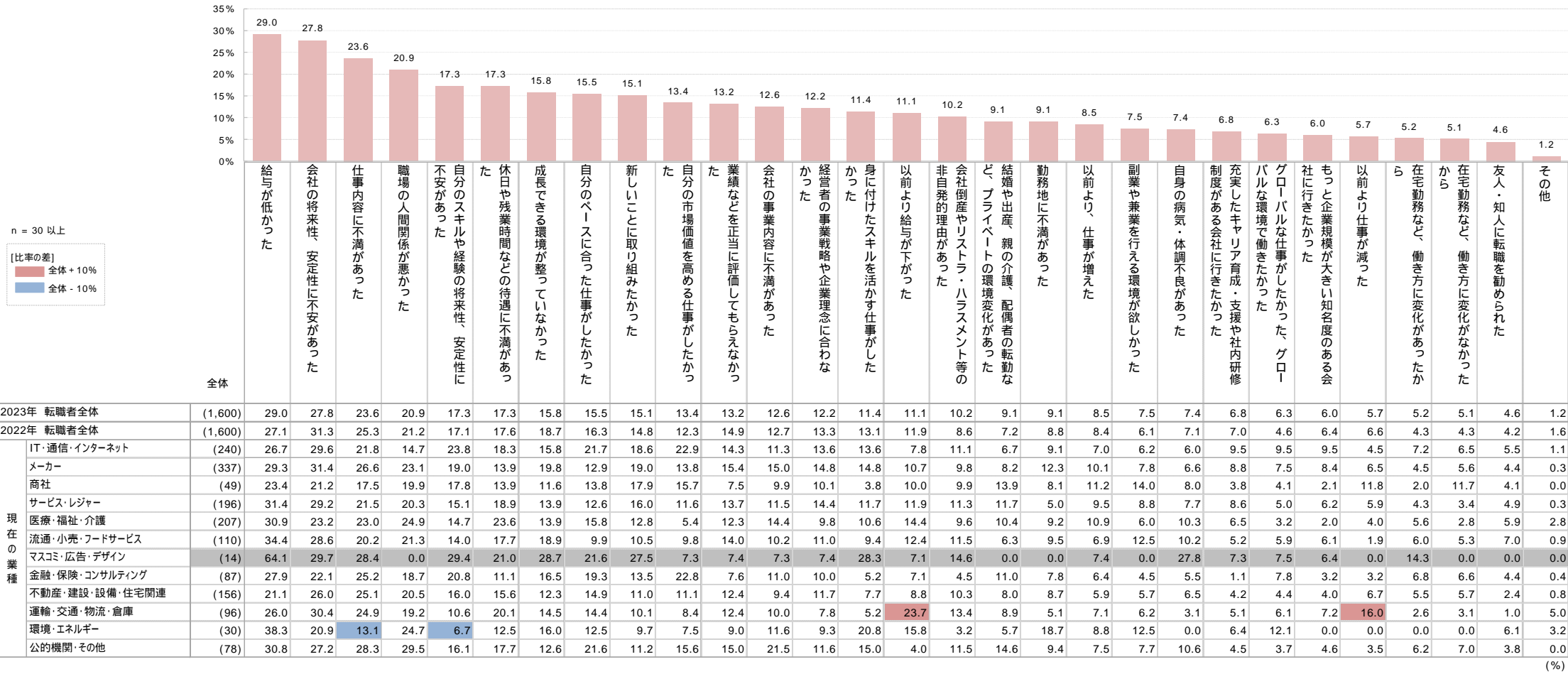
(万円)

回答数30未満は参考値

平均値は、「199万円以下」= 199、「1000万円以上」= 1000、それ以外は中央値（例：「200～249万円」= 225）を代入して算出（「答えたくない」は平均値に含めていない）

- 転職理由について、全体では「給与が低かった」が最も高く、次いで「会社の将来性、安定性に不安があった」となった。
- 業種別でみると、「運輸・交通・物流・倉庫」では「以前より給与が下がった」「以前より仕事が減った」が全体よりも10pt以上高く、ドライバーの残業時間の上限規制によって懸念されている「物流の2024年問題」への対応による影響が出ていると考えられる。

あなたが転職活動を始めた理由をお選びください（複数回答）

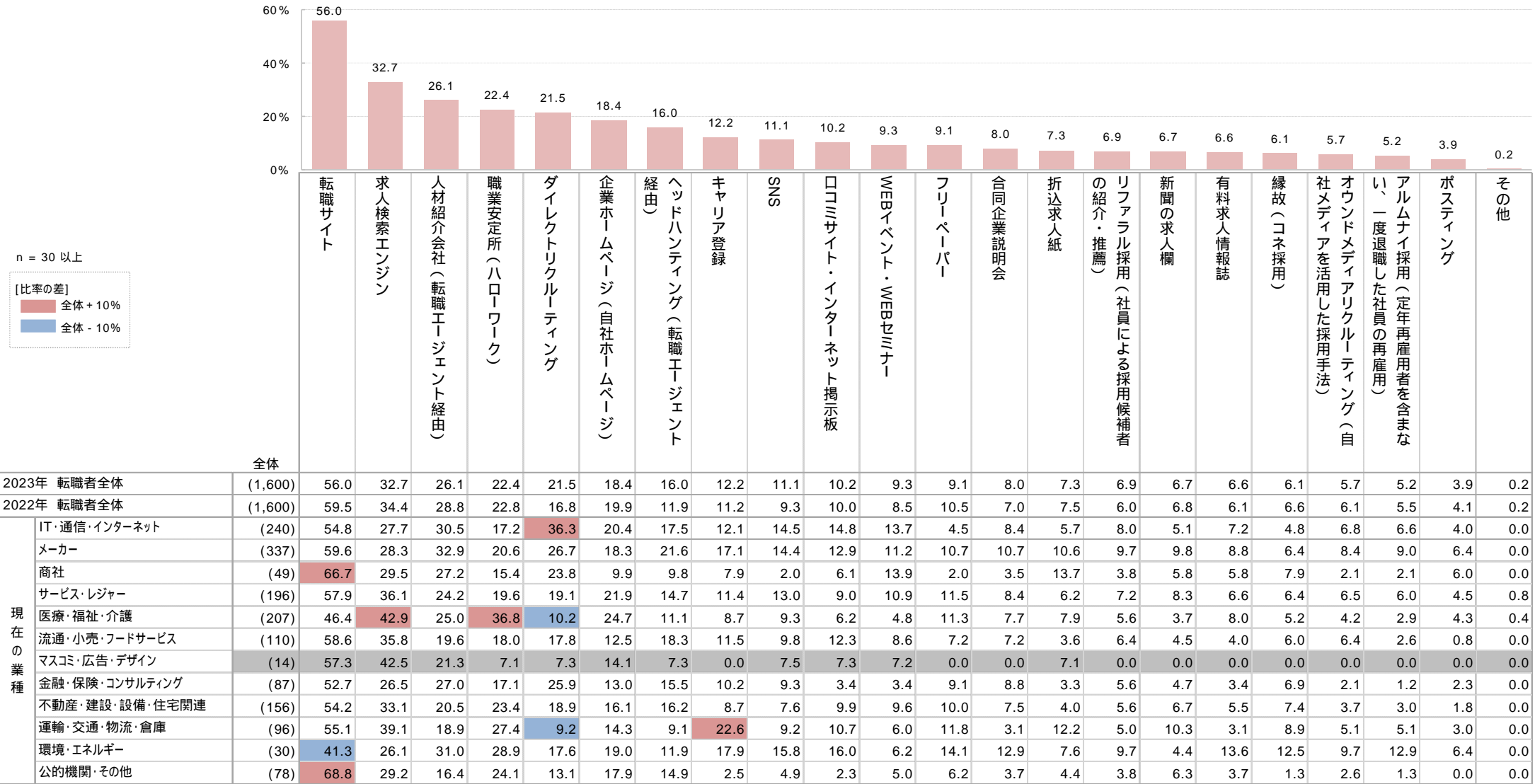


回答数30未満は参考値

転職活動で利用したサービス

- 転職活動で利用したサービスについて、全体では「転職サイト」が最も高く、次いで「求人検索エンジン」となった。
- 業種別でみると、「公的機関・その他」「商社」では「転職サイト」が全体よりも10pt以上高かった。また「IT・通信・インターネット」では「ダイレクトリクルーティング」が全体よりも10pt以上高かった。

あなたが転職活動で利用したサービスをお選びください（複数回答）



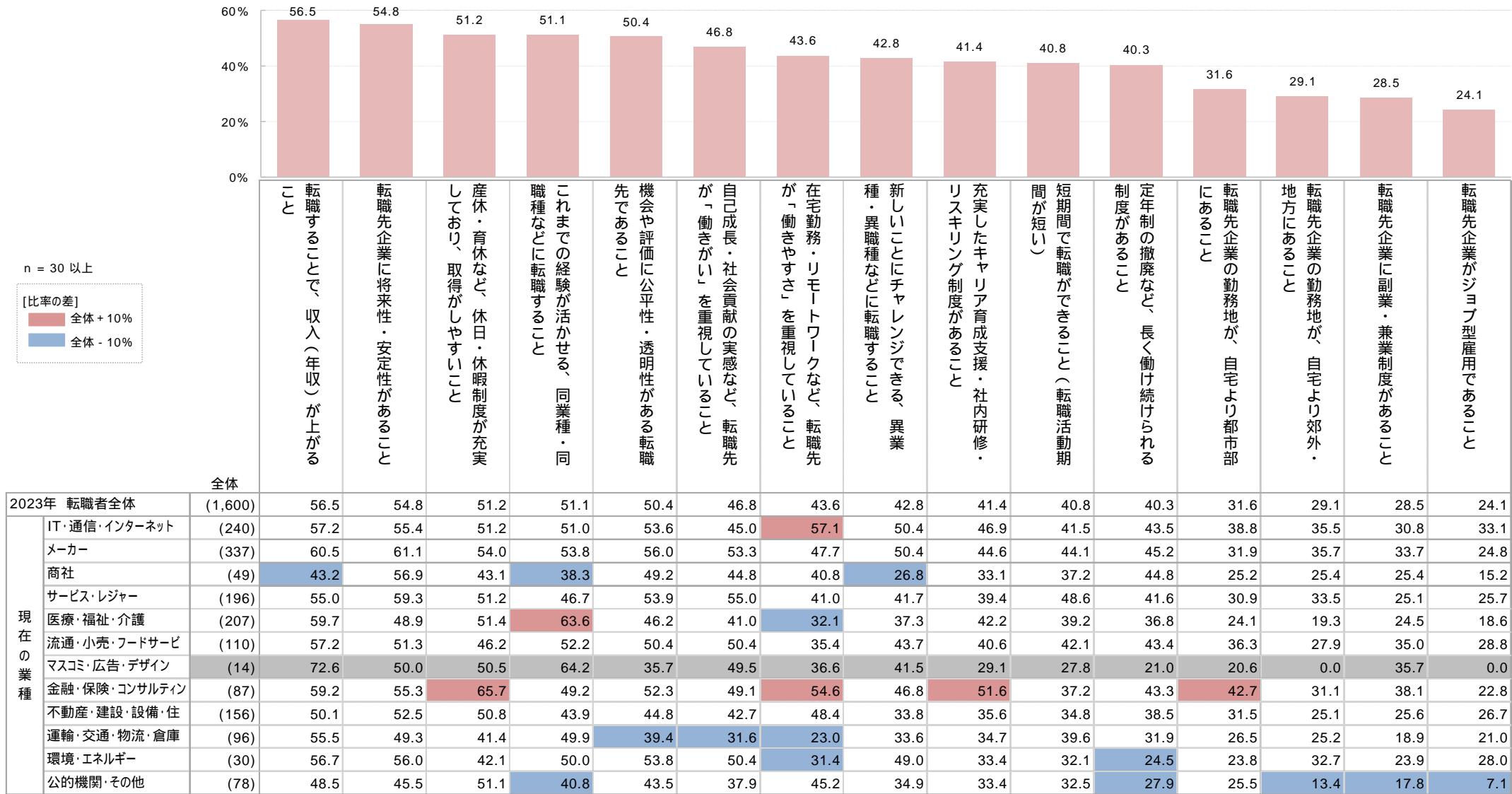
回答数30未満は参考値

(%)

転職活動でこだわった軸

- 転職活動でこだわった軸について、全体では「転職することで、収入（年収）が上がる」とが最も高く、次いで「転職先企業に将来性・安定性がある」となった。
- 業種別でみると、「IT・通信・インターネット」では「在宅勤務・リモートワークなど、転職先が「働きやすさ」を重視している」とが全体よりも10pt以上高かった。「医療・福祉・介護」では「これまでの経験が活かせる、同業種・同職種などに転職すること」が10pt以上高かった。

2022年6月～2023年7月の転職活動の軸について、こだわりはありましたか（こだわりがあった計）

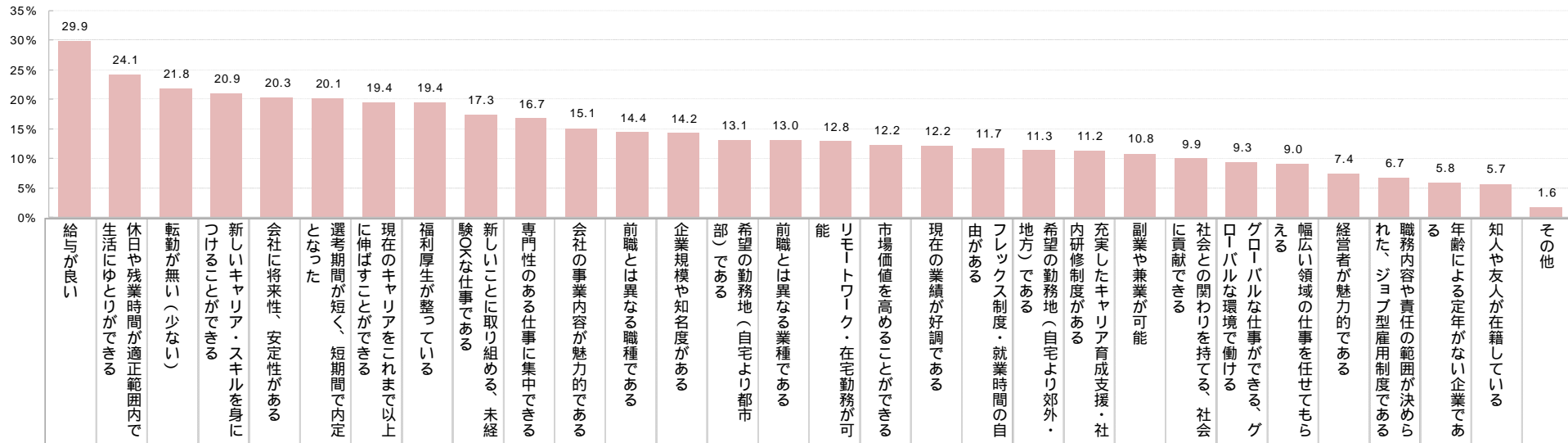


回答数30未満は参考値

- 転職先決定理由について、全体では「給与が良い」が最も高く、次いで「休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる」となった。
- 業種別で見ると、メーカーでは「会社に将来性、安定性がある」が全体よりも10pt以上高く、他業種との差が見られた。
- サービス・レジャーでは「幅広い領域の仕事を任せてもらえる」が全体よりも10pt以上高かった。

現在のお勤め先の会社を転職先に決定した理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近1年の転職者



n = 30 以上

[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

全体		2023年 転職者全体	2022年 転職者全体	IT・通信・インターネット	メーカー	商社	サービス・レジャー	医療・福祉・介護	流通・小売・フードサービス	マスコミ・広告・デザイン	金融・保険・コンサルティング	不動産・建設・設備・住宅関連	運輸・交通・物流・倉庫	環境・エネルギー	公的機関・その他
給与が良い	29.9	29.9	25.6	27.9	38.0	27.6	18.1	28.9	23.0	0.0	35.6	31.2	38.6	23.1	31.6
休日や残業時間が適正範囲内で生活にゆとりができる	24.1	24.1	24.1	25.7	26.3	36.7	27.7	24.0	23.5	26.6	18.0	17.6	26.0	11.3	21.2
転職が無い(少ない)	21.8	21.8	21.4	14.0	25.4	22.5	20.9	22.4	19.6	0.0	23.7	24.8	26.5	11.8	28.2
新しいキャリア・スキルを身につけることができる	20.9	20.9	19.0	18.4	21.1	26.4	30.5	15.2	20.8	24.9	23.9	20.7	10.0	26.7	25.8
会社に将来性、安定性がある	20.3	20.3	23.6	18.6	32.1	19.1	16.6	12.9	12.7	0.0	25.3	18.6	25.3	1.8	22.6
選考期間が短く、短期間で内定となった	20.1	20.1	17.5	18.9	20.0	28.6	25.0	16.4	28.8	0.0	22.4	11.7	10.0	12.5	9.1
現在のキャリアをこれまで以上に伸ばすことができる	19.4	19.4	18.0	19.9	24.2	8.3	23.5	13.1	21.8	23.5	13.1	12.2	17.7	19.3	18.2
福利厚生が整っている	19.4	19.4	20.5	18.2	26.7	28.2	15.3	25.3	12.7	0.0	15.8	10.4	25.2	12.5	19.3
新しいことに取り組み、未経験OKな仕事である	17.3	17.3	14.3	14.4	19.0	28.2	18.9	17.2	10.8	48.4	14.2	10.4	20.9	20.6	15.1
専門性のある仕事に集中できる	16.7	16.7	14.8	13.8	20.4	17.4	11.6	24.7	10.8	0.0	14.2	10.6	12.4	17.5	15.1
会社の事業内容が魅力的である	15.1	15.1	15.3	13.2	21.5	9.7	15.8	9.3	8.1	0.0	14.2	10.6	12.4	7.5	19.1
前職とは異なる職種である	14.4	14.4	14.0	9.3	14.0	4.5	18.4	15.8	16.1	24.9	17.2	12.2	18.8	7.5	17.7
企業規模や知名度がある	14.2	14.2	12.5	12.8	17.7	14.6	13.9	7.8	12.8	0.0	21.8	14.0	14.3	18.6	17.7
希望の勤務地(自宅より都市部)である	13.1	13.1	13.0	12.3	12.4	9.1	16.5	17.4	14.1	0.0	21.9	10.0	4.2	0.0	12.7
前職とは異なる業種である	13.0	13.0	11.4	10.8	11.3	19.3	20.8	10.8	7.2	0.0	3.6	10.2	23.5	5.7	26.6
リモートワーク・在宅勤務が可能	12.8	12.8	12.1	29.0	14.8	5.1	10.3	2.3	3.1	0.0	20.6	9.4	8.9	5.5	10.5
市場価値を高めることができる	12.2	12.2	12.5	21.3	7.7	18.1	16.2	4.7	5.2	0.0	25.9	9.0	8.5	5.7	16.4
現在の業績が好調である	12.2	12.2	10.9	15.1	16.2	21.9	8.9	6.4	6.9	0.0	12.7	13.3	13.9	16.1	7.9
フレックス制度・就業時間の自由がある	11.7	11.7	10.9	16.4	12.5	9.1	18.1	4.5	8.5	23.5	14.7	11.2	4.6	12.9	8.3
希望の勤務地(自宅より郊外・地方)である	11.3	11.3	13.3	6.1	15.3	5.1	11.2	9.6	16.3	0.0	4.3	14.1	16.0	21.3	8.8
充実したキャリア育成支援・社内研修制度がある	11.2	11.2	6.8	17.2	9.2	4.5	12.8	6.0	8.5	0.0	6.3	11.7	11.6	19.7	7.6
副業や兼業が可能	10.8	10.8	9.8	9.2	8.3	4.5	12.2	12.4	16.6	0.0	2.0	11.0	12.0	16.6	14.0
社会との関わりを持てる、社会に貢献できる	9.9	9.9	8.0	8.8	13.1	19.1	8.2	9.7	7.4	0.0	2.0	9.9	10.3	28.0	6.4
グローバルな環境で働ける	9.3	9.3	9.4	11.2	9.5	18.6	10.6	4.0	9.3	0.0	14.1	3.7	8.2	16.8	13.5
グローバルな仕事ができる、幅広い領域の仕事を任せてもらえる	9.0	9.0	10.0	8.2	6.2	19.1	20.6	4.9	6.8	48.4	6.3	7.2	5.8	10.6	11.1
経営者が魅力的である	7.4	7.4	7.5	10.7	5.5	4.5	9.3	10.5	7.0	0.0	6.9	5.8	6.1	1.8	1.0
職務内容や責任の範囲が決まった、ジョブ型雇用制度である	6.7	6.7	7.1	9.0	4.3	19.7	11.5	3.8	4.8	0.0	6.4	4.5	7.0	6.8	6.5
年齢による定年がない企業である	5.8	5.8	6.8	8.3	4.8	4.5	7.5	4.3	3.4	0.0	2.0	2.0	12.0	25.8	2.9
知人や友人が在籍している	5.7	5.7	7.9	5.5	5.0	0.0	2.7	5.1	6.8	0.0	7.9	10.5	6.9	0.0	8.4
その他	1.6	1.6	2.0	1.1	0.0	0.0	1.4	4.0	0.0	0.0	0.0	2.4	4.2	5.7	2.2

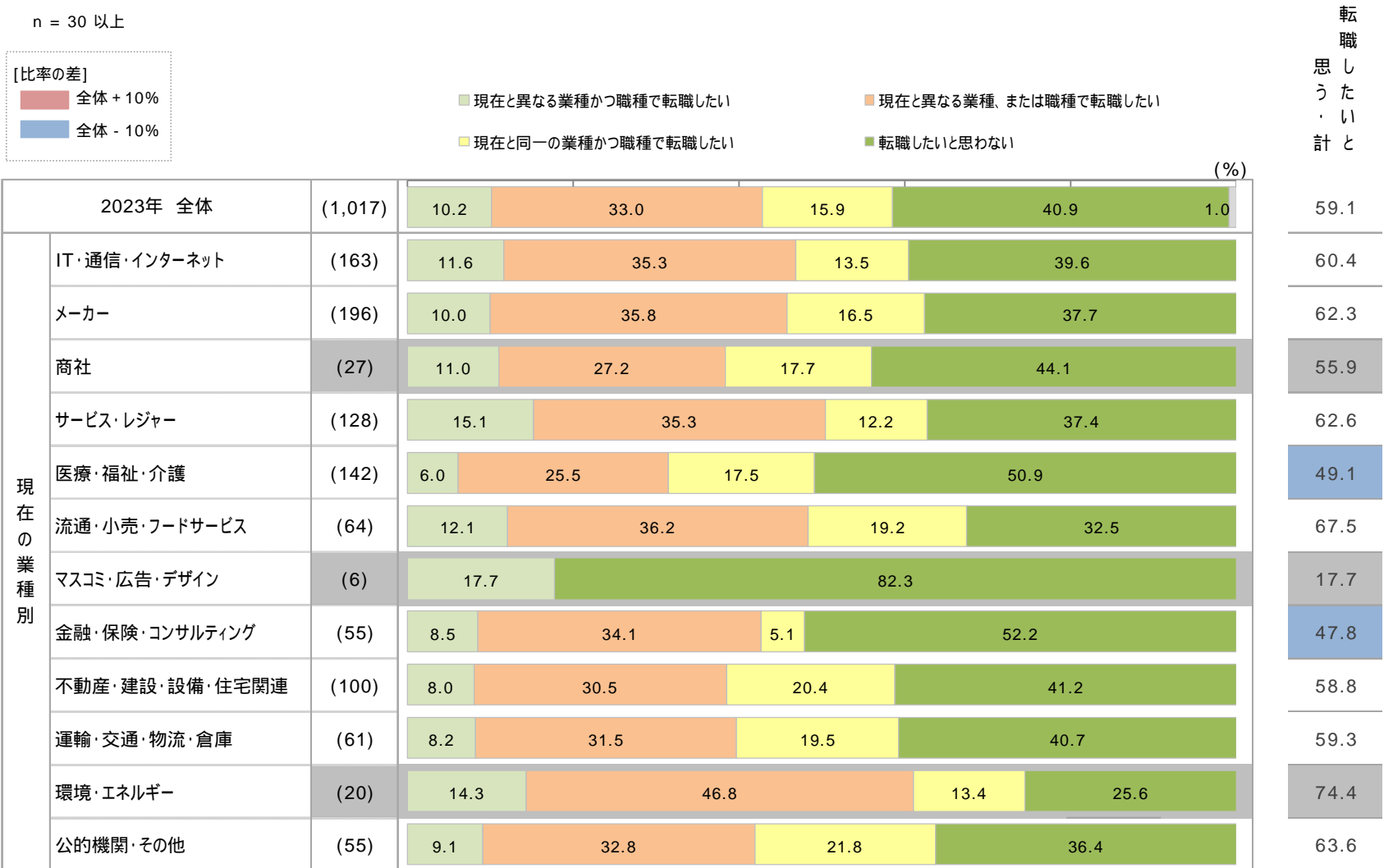
回答数30未満は参考値

今後一年間の転職意向

- 直近1年間の転職者・転職活動中止者に、今後1年以内にあらためて転職活動をしたいか聞いたところ、「転職したいと思う・計」は59.1%となった。
- 転職したいと回答した人の、業種・職種転換の希望は「現職とは異なる業種または職種で転職したい」がもっとも多く、職種が業種どちらかを変える転職を希望している人が多いようだ。
- 業種別にみると、流通・小売・フードサービスで「転職したいと思う・計」が高めの傾向、金融・保険・コンサルティングで低めの傾向が見られた。

今後1年以内にあらためて転職活動をしたいと思いますか（単一回答）

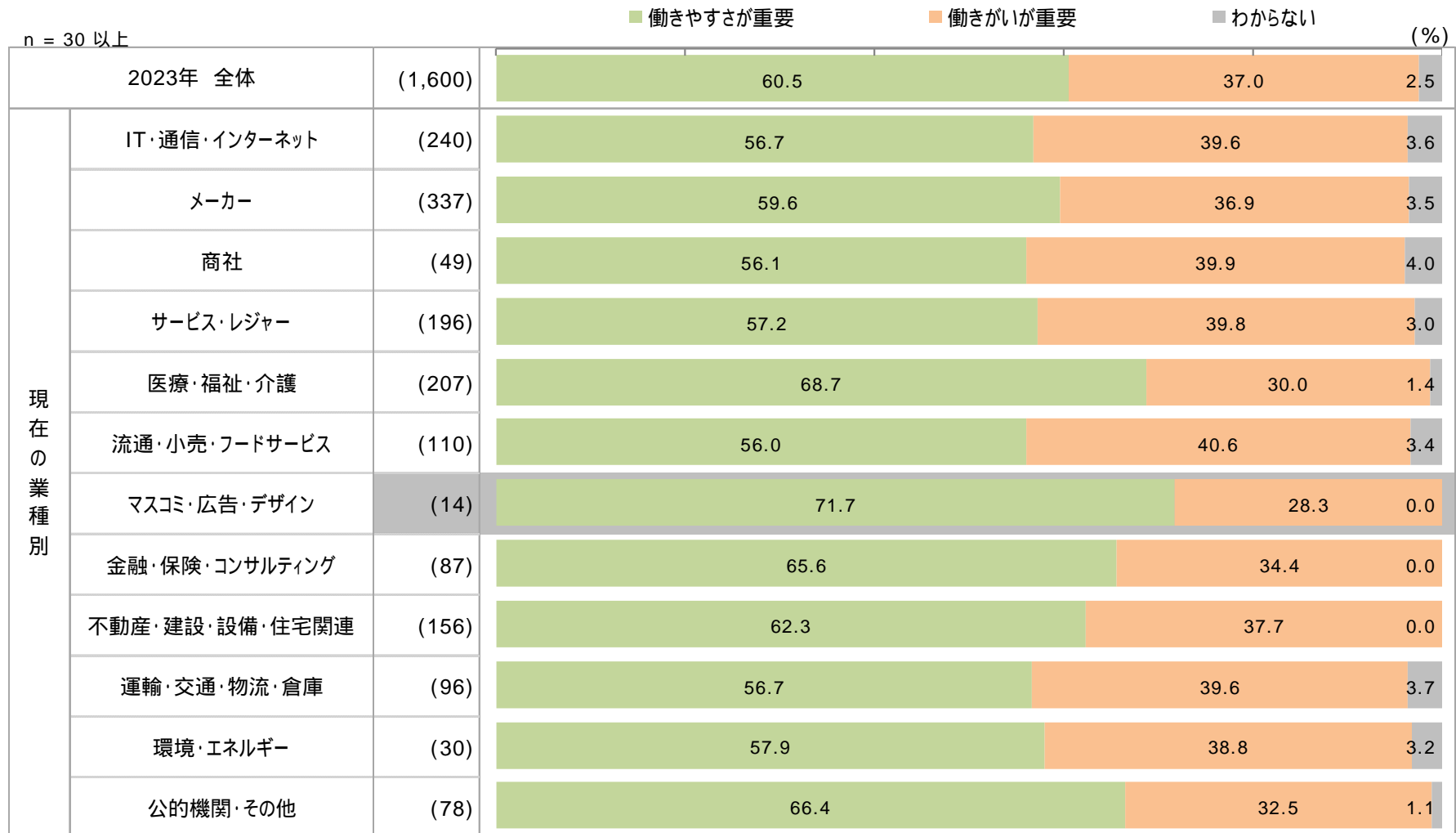
回答者：直近1年間の転職者、転職活動中止者



働きやすさと働きがいどちらが重要か

- 今後転職するとした場合、働きやすさと働きがいどちらが重要だと思うか聞いたところ、「働きやすさが重要」が60.5%で「働きがい重要」よりも高かった。
- 業種別に見ると、医療・福祉・介護で「働きやすさが重要」が高い傾向、流通・小売・フードサービスで「働きがい重要」が高い傾向が見られた。

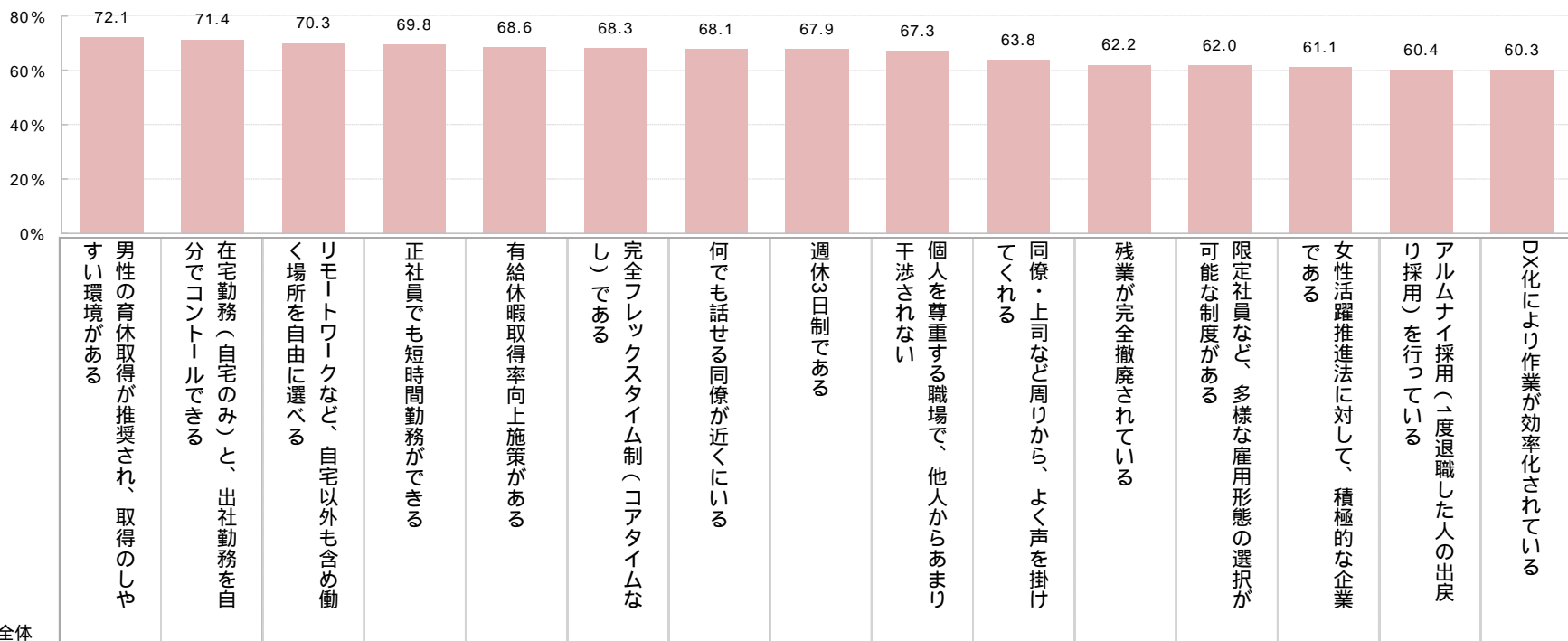
今後転職するとした場合、働きやすさと働きがいどちらが重要だと思いますか（単一回答）



働きやすさにつながると考えられること

- 働きやすさにつながるについて聞いたところ、「男性の育休取得が推奨され、取得のしやすい環境がある」がもっとも高く、次いで「在宅勤務（自宅のみ）と、出社勤務を自分でコントロールできる」となった。
- 業種別に見ると、医療・福祉・介護で「何でも話せる同僚が近くにいる」「残業が完全撤廃されている」が全体と比べて10pt以上高かった。

働きやすさにつながると考えられる項目をすべてお選びください（複数回答 / 上位抜粋）



n = 30 以上

[比率の差]

全体 + 10%

全体 - 10%

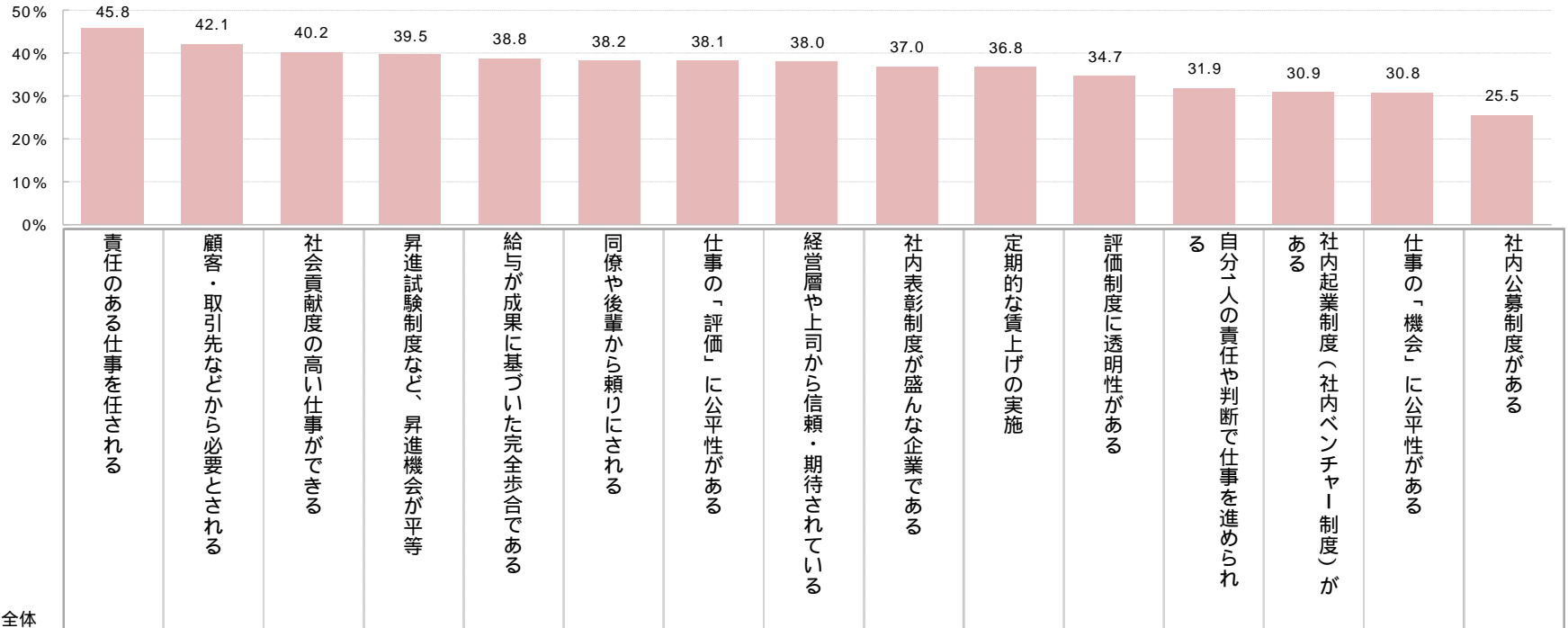
		全体	72.1	71.4	70.3	69.8	68.6	68.3	68.1	67.9	67.3	63.8	62.2	62.0	61.1	60.4	60.3
2023年 転職者全体		(1,600)	72.1	71.4	70.3	69.8	68.6	68.3	68.1	67.9	67.3	63.8	62.2	62.0	61.1	60.4	60.3
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(240)	73.0	72.6	71.5	66.3	68.1	67.6	68.3	66.5	66.8	62.6	57.5	63.5	58.3	60.8	63.4
	メーカー	(337)	72.5	73.7	70.9	67.8	64.8	66.5	66.7	66.2	64.1	62.6	54.7	65.6	58.2	59.5	62.6
	商社	(49)	70.1	70.5	61.7	56.3	61.9	62.2	58.3	56.3	62.7	60.1	56.3	50.8	62.7	52.2	52.7
	サービス・レジャー	(196)	73.2	71.7	79.8	71.7	71.6	70.4	72.6	68.4	76.2	68.6	69.2	68.3	69.1	62.5	66.0
	医療・福祉・介護	(207)	76.0	72.5	72.6	77.9	77.7	71.9	78.8	75.9	72.6	72.8	72.2	63.0	65.0	66.7	56.9
	流通・小売・フードサービス	(110)	70.9	65.3	63.7	74.2	65.0	70.5	60.2	67.3	63.0	62.2	65.3	61.1	66.2	55.4	60.3
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	79.5	93.6	86.1	72.3	64.7	85.4	50.8	79.5	79.3	50.0	65.0	65.1	79.5	43.5	78.4
	金融・保険・コンサルティング	(87)	66.6	72.1	64.3	64.8	62.0	70.5	57.9	64.8	57.9	65.9	63.7	54.6	58.3	56.5	59.5
	不動産・建設・設備・住宅関連	(156)	67.7	70.0	69.1	68.5	66.9	70.2	66.6	64.4	65.6	60.5	63.2	65.2	58.7	66.0	52.8
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	71.2	61.3	61.2	70.2	73.7	59.4	65.0	64.1	68.0	62.4	58.1	55.7	57.1	61.5	59.3
	環境・エネルギー	(30)	73.3	75.1	61.9	68.3	66.2	68.7	66.0	76.1	63.0	50.2	66.5	45.0	37.5	61.9	63.5
	公的機関・その他	(78)	71.0	72.6	68.8	72.7	71.0	66.5	72.6	74.9	66.8	55.4	63.0	47.2	63.1	47.3	52.8

(%)

働きがいにつながると考えられること

- 働きがいにつながるについて聞いたところ、「責任のある仕事を任される」がもっとも高く、次いで「顧客・取引先などから必要とされる」となった。
- 業種別に見ると、医療・福祉・介護では「顧客・取引先などから必要とされる」が全体と比べて10pt以上高かった。

働きがいにつながると考えられる項目をすべてお選びください（複数回答 / 上位抜粋）



n = 30 以上

[比率の差]

■ 全体 + 10%

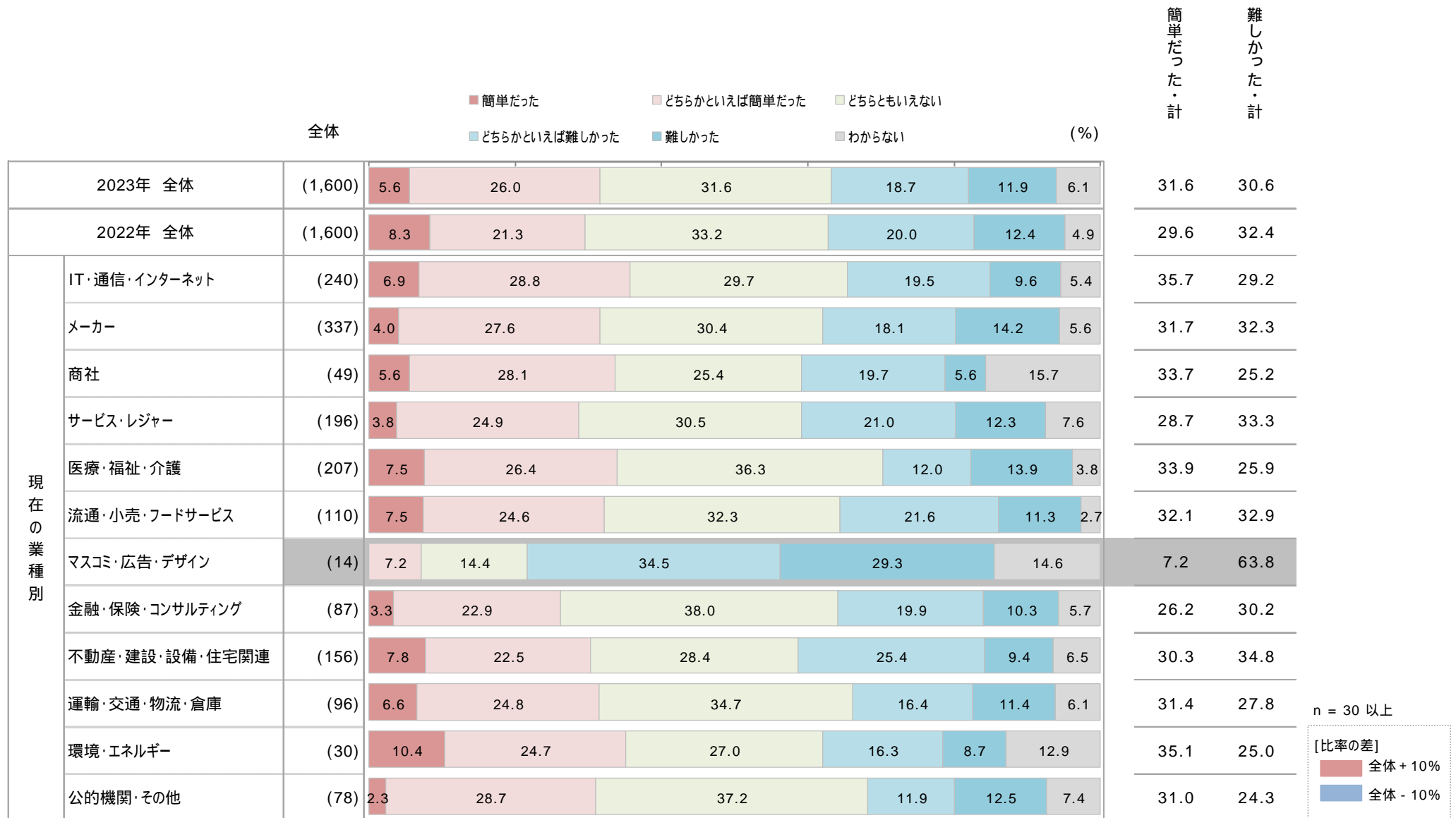
■ 全体 - 10%

		全体	45.8	42.1	40.2	39.5	38.8	38.2	38.1	38.0	37.0	36.8	34.7	31.9	30.9	30.8	25.5
2023年 転職者全体		(1,600)	45.8	42.1	40.2	39.5	38.8	38.2	38.1	38.0	37.0	36.8	34.7	31.9	30.9	30.8	25.5
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(240)	44.2	38.2	39.8	39.0	31.5	36.2	38.5	37.8	36.9	35.5	34.6	31.2	31.6	34.3	24.1
	メーカー	(337)	42.8	39.4	37.8	39.7	37.8	35.9	34.4	36.3	33.8	36.8	36.0	32.0	29.0	27.2	25.7
	商社	(49)	42.7	38.8	41.0	39.5	27.3	44.6	25.3	34.9	43.4	41.6	37.4	30.8	21.9	32.8	27.7
	サービス・レジャー	(196)	54.1	48.1	44.6	43.7	47.1	44.6	41.5	44.4	43.2	39.5	36.2	40.3	36.3	35.2	31.3
	医療・福祉・介護	(207)	51.0	52.1	46.2	42.9	45.9	45.9	39.4	44.4	43.2	46.2	37.6	32.1	31.9	31.1	23.0
	流通・小売・フードサービス	(110)	42.5	35.1	38.0	39.6	40.7	40.3	35.1	38.6	35.4	33.8	24.6	27.7	28.0	24.7	21.5
	マスコミ・広告・デザイン	(14)	49.8	65.0	43.4	50.2	36.2	29.0	42.9	49.7	36.2	49.4	42.1	20.7	35.9	56.7	21.6
	金融・保険・コンサルティング	(87)	42.9	39.4	42.9	40.1	29.4	31.4	38.4	38.5	35.6	28.7	34.6	27.8	34.8	30.1	24.2
	不動産・建設・設備・住宅関連	(156)	44.5	41.7	36.6	33.4	39.7	33.5	37.7	29.1	32.7	28.3	33.1	33.3	32.8	30.5	29.2
	運輸・交通・物流・倉庫	(96)	40.4	38.4	33.7	31.9	40.4	32.1	41.7	31.9	29.7	34.0	28.8	27.3	26.6	26.7	28.1
	環境・エネルギー	(30)	57.2	44.5	27.9	35.2	27.4	34.5	49.8	44.6	28.4	34.1	46.8	18.2	27.4	37.6	12.3
公的機関・その他	(78)	42.3	39.3	44.2	41.5	41.1	38.8	43.9	34.4	39.2	37.5	36.0	33.8	28.2	30.4	22.1	

(%)

- 直近の転職活動の難易度について「簡単だった・計」は31.6%、「難しかった・計」は30.6%と、全体では簡単だったと感じた人の方が若干多かったようだ。
- 業種別に見ると、サービス・レジャーでは「難しかった・計」の上回っている数値が他業種と比べて大きく、転職の難易度が高いと感じる人が多かったと見受けられる。

直近の転職活動での難易度について [総合的に] どのように感じましたか (単一回答)

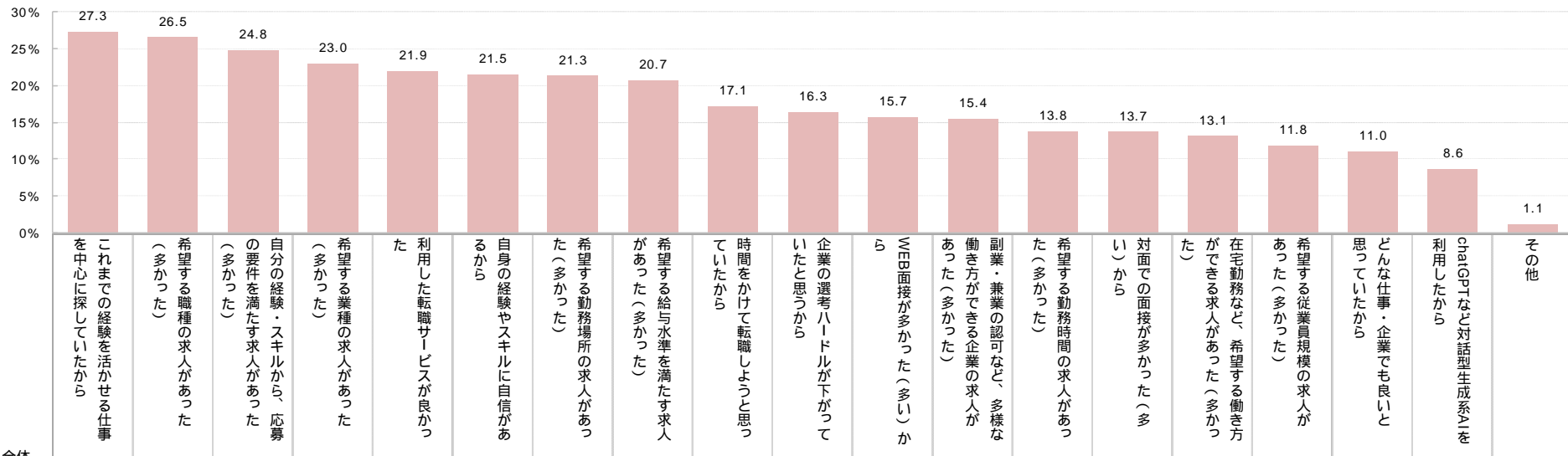


転職が簡単だった理由

- 直近の転職活動が「簡単だった」「どちらかという簡単だった」と回答した人にその理由を聞いたところ、全体では「これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから」が最も高く27.3%、次いで「希望する職種の求人があった（多かった）」、「自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった（多かった）」となった。
- 業種別にみると、IT・通信・インターネットでは「WEB面接が多かった（多い）」から」が全体と比べて10pt以上高く、WEB面接に対してポジティブな印象を持っている人が多いようだ。

直近の転職活動が総合的に簡単だった理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近の転職活動が総合的に「簡単だった」「どちらかという簡単だった」と回答した人



n = 30 以上
 [比率の差]
 ■ 全体 + 10%
 ■ 全体 - 10%

業種別	人数	これまでの経験を活かせる仕事を中心に探していたから	希望する職種の求人があった（多かった）	自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人があった（多かった）	希望する業種の求人があった（多かった）	利用した転職サービスが良かった	自身の経験やスキルに自信があるから	希望する勤務場所の求人があった（多かった）	希望する給与水準を満たす求人があった（多かった）	時間をかけて転職しようと思っていたから	企業の選考ハードルが下がっていたと思うから	WEB面接が多かった（多い）から	副業・兼業の認可など、多様な働き方ができる企業の求人があった（多かった）	希望する勤務時間の求人があった（多かった）	対面での面接が多かった（多い）から	在宅勤務など、希望する働き方ができる求人があった（多かった）	希望する従業員規模の求人があった（多かった）	どんな仕事・企業でも良いと思っていたから	チャットなど対話型生成AIを利用したから	その他	
全体	(507)	27.3	26.5	24.8	23.0	21.9	21.5	21.3	20.7	17.1	16.3	15.7	15.4	13.8	13.7	13.1	11.8	11.0	8.6	1.1	
2023年 転職者 全体	(507)	27.3	26.5	24.8	23.0	21.9	21.5	21.3	20.7	17.1	16.3	15.7	15.4	13.8	13.7	13.1	11.8	11.0	8.6	1.1	
2022年 転職者 全体	(473)	26.6	26.4	30.0	20.7	20.7	22.4	22.0	23.5	17.8	19.0	16.3	15.6	16.9	13.5	15.4	14.2	15.9	*	0.6	
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(86)	21.6	27.1	24.7	27.0	20.3	25.9	22.7	29.0	18.4	18.7	30.9	17.0	19.5	16.9	16.5	18.1	11.9	8.7	1.0
	メーカー	(107)	26.5	30.2	24.9	21.6	22.0	26.3	20.9	22.4	19.7	15.6	13.3	21.5	10.7	21.8	16.6	13.5	6.7	11.9	2.6
	商社	(17)	34.2	17.7	30.0	30.3	16.9	21.7	23.7	6.0	23.8	11.4	0.0	11.3	18.3	11.3	18.5	11.6	18.2	0.0	5.2
	サービス・レジャー	(56)	33.9	27.4	25.3	19.1	28.3	22.2	13.5	15.7	15.8	12.0	18.3	15.2	12.8	16.1	13.9	10.5	6.2	6.2	1.8
	医療・福祉・介護	(70)	39.6	20.1	29.7	22.1	19.7	17.5	25.9	21.4	14.8	20.9	4.1	4.9	8.8	10.2	12.4	6.8	13.6	7.0	0.0
	流通・小売・フードサービス	(35)	27.2	35.0	22.1	30.1	32.4	27.6	19.4	21.2	8.6	27.3	11.0	37.9	23.8	8.5	11.3	16.7	11.4	8.6	0.0
	マスコミ・広告・デザイン	(1)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金融・保険・コンサルティング	(23)	12.1	9.0	29.7	7.9	20.9	8.4	8.5	11.8	33.5	8.4	21.5	21.5	3.9	20.1	19.2	17.0	7.7	0.0	0.0
	不動産・建設・設備・住宅関連	(47)	21.4	21.0	27.9	20.3	24.7	12.1	13.6	21.4	11.2	11.8	16.3	4.3	16.2	2.1	6.3	9.3	20.1	14.6	0.0
	運輸・交通・物流・倉庫	(30)	21.5	28.7	12.7	27.9	12.4	20.5	35.0	14.6	9.5	20.0	24.0	6.7	13.2	12.5	9.6	3.3	10.0	6.6	0.0
	環境・エネルギー	(11)	44.0	38.5	30.0	38.2	0.0	20.4	16.3	19.3	27.4	3.0	11.2	21.1	8.2	3.0	0.0	3.0	18.5	18.1	0.0
	公的機関・その他	(24)	22.3	37.4	12.2	18.9	24.2	15.5	35.9	18.9	20.7	12.2	4.2	7.7	14.8	4.1	4.1	7.7	8.1	4.2	0.0

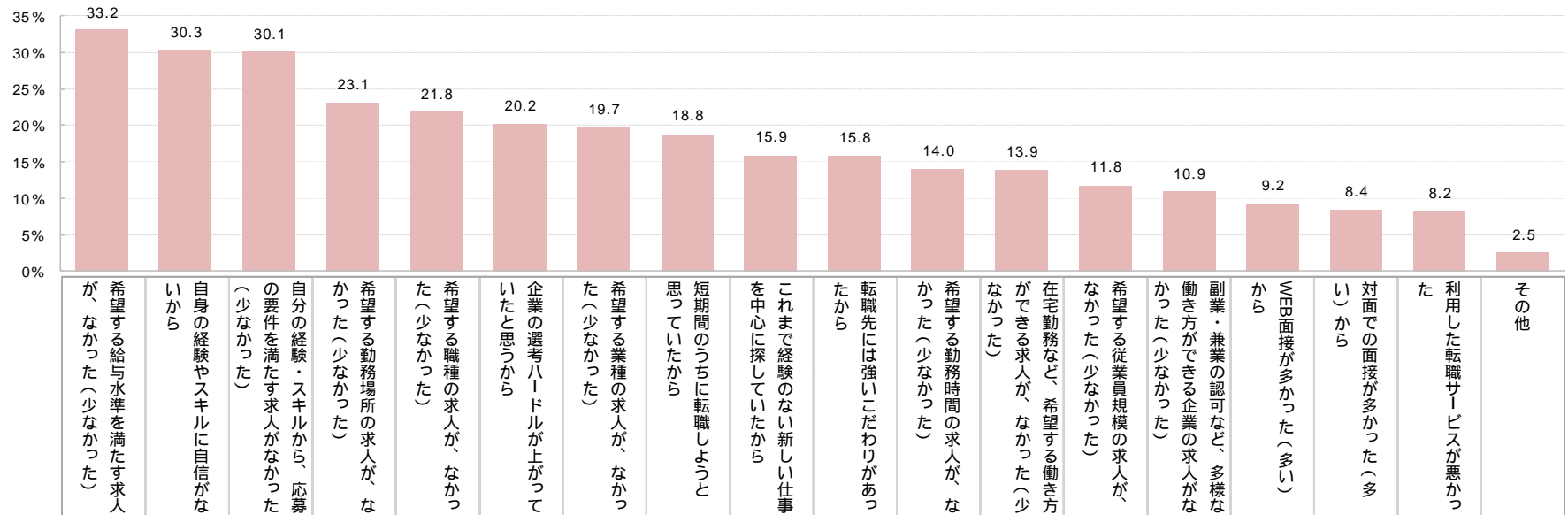
回答数30未満は参考値

転職が難しかった理由

- 直近の転職活動が「難しかった」「どちらかというとなかなか」と回答した人にその理由を聞いたところ、全体では「希望する給与水準を満たす求人がなかった（少なかった）」が最も高く33.2%、次いで「自分の経験・スキルに自信がないから」となった。
- 業種別にみると、メーカーでは「希望する勤務場所の求人が、なかった（少なかった）」が全体と比べて10pt以上高かった。流通・小売・フードサービスでは「希望する職種の求人が、なかった（少なかった）」が全体と比べて10pt以上高かった。

直近の転職活動が総合的に難しかった理由をお選びください（複数回答）

回答者：直近の転職活動が総合的に「難しかった」「どちらかというとなかなか」と回答した人



n = 30 以上
[比率の差]
■ 全体 + 10%
■ 全体 - 10%

		全体	希望する給与水準を満たす求人が、なかった（少なかった）	自分の経験やスキルに自信がないから	自分の経験・スキルから、応募の要件を満たす求人がなかった（少なかった）	希望する勤務場所の求人が、なかった（少なかった）	希望する職種の求人が、なかった（少なかった）	企業の選考ハードルが上がっていったと思うから	希望する業種の求人が、なかった（少なかった）	短期間のうちに転職しようと思っていたから	これまで経験のない新しい仕事を中心に探していたから	転職先には強いこだわりがあったから	希望する勤務時間の求人が、なかった（少なかった）	在宅勤務など、希望する働き方ができる求人が、なかった（少なかった）	希望する従業員規模の求人が、なかった（少なかった）	副業・兼業の認可など、多様な働き方ができる企業の求人がなかった（少なかった）	ミ田面接が多かった（多い）から	対面での面接が多かった（多い）から	利用した転職サービスが悪かった	その他
2023年 転職者 全体		(489)	33.2	30.3	30.1	23.1	21.8	20.2	19.7	18.8	15.9	15.8	14.0	13.9	11.8	10.9	9.2	8.4	8.2	2.5
2022年 転職者 全体		(518)	31.1	31.9	30.5	25.5	28.0	24.3	22.6	19.7	18.9	14.3	15.1	15.4	12.7	9.5	9.8	6.9	8.3	1.7
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(70)	37.8	31.1	35.3	21.9	12.3	22.8	22.3	17.8	14.8	15.5	15.0	15.4	15.4	14.4	15.5	11.2	8.3	0.0
	メーカー	(109)	32.9	24.8	38.1	34.3	28.5	18.2	22.7	20.3	10.8	21.7	11.6	15.8	11.7	12.3	8.8	5.3	9.4	1.5
	商社	(12)	46.2	22.8	28.9	7.0	24.3	13.9	32.2	13.8	0.0	7.0	7.0	8.3	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス・レジャー	(65)	28.6	36.8	35.3	20.6	22.0	18.2	12.0	20.5	16.9	13.7	13.1	10.8	12.2	12.1	8.9	4.4	6.1	5.3
	医療・福祉・介護	(54)	35.3	33.8	23.5	22.0	16.8	12.7	17.0	19.9	9.5	12.3	15.8	11.1	15.5	11.5	9.3	12.7	10.9	3.3
	流通・小売・フードサービス	(36)	31.1	21.3	21.8	19.3	32.8	26.5	23.7	21.4	21.1	15.5	18.6	10.5	5.5	5.4	8.0	2.8	16.1	2.8
	マスコミ・広告・デザイン	(9)	11.1	22.8	21.7	32.4	34.4	33.6	22.6	0.0	20.6	22.5	11.8	0.0	21.6	0.0	0.0	11.5	0.0	11.1
	金融・保険・コンサルティング	(26)	36.9	29.0	15.0	7.5	19.7	18.3	12.6	29.0	19.2	11.2	18.7	18.4	7.6	3.9	11.0	29.4	3.3	5.2
	不動産・建設・設備・住宅関連	(54)	32.4	38.2	19.3	21.0	22.0	20.8	8.3	16.7	22.6	5.5	10.7	9.8	11.6	5.2	1.6	7.0	6.7	3.4
	運輸・交通・物流・倉庫	(27)	41.5	21.8	40.8	18.7	18.3	28.7	33.2	11.1	26.1	29.4	18.6	20.2	14.6	15.0	15.0	12.7	7.6	0.0
	環境・エネルギー	(8)	52.2	26.4	13.5	38.9	0.0	21.7	13.0	8.4	13.0	13.0	0.0	13.3	0.0	13.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	公的機関・その他	(19)	10.5	45.7	29.1	15.9	18.4	23.0	34.5	19.4	24.5	20.1	20.8	31.1	10.2	15.6	15.6	3.4	10.2	0.0

回答数30未満は参考値

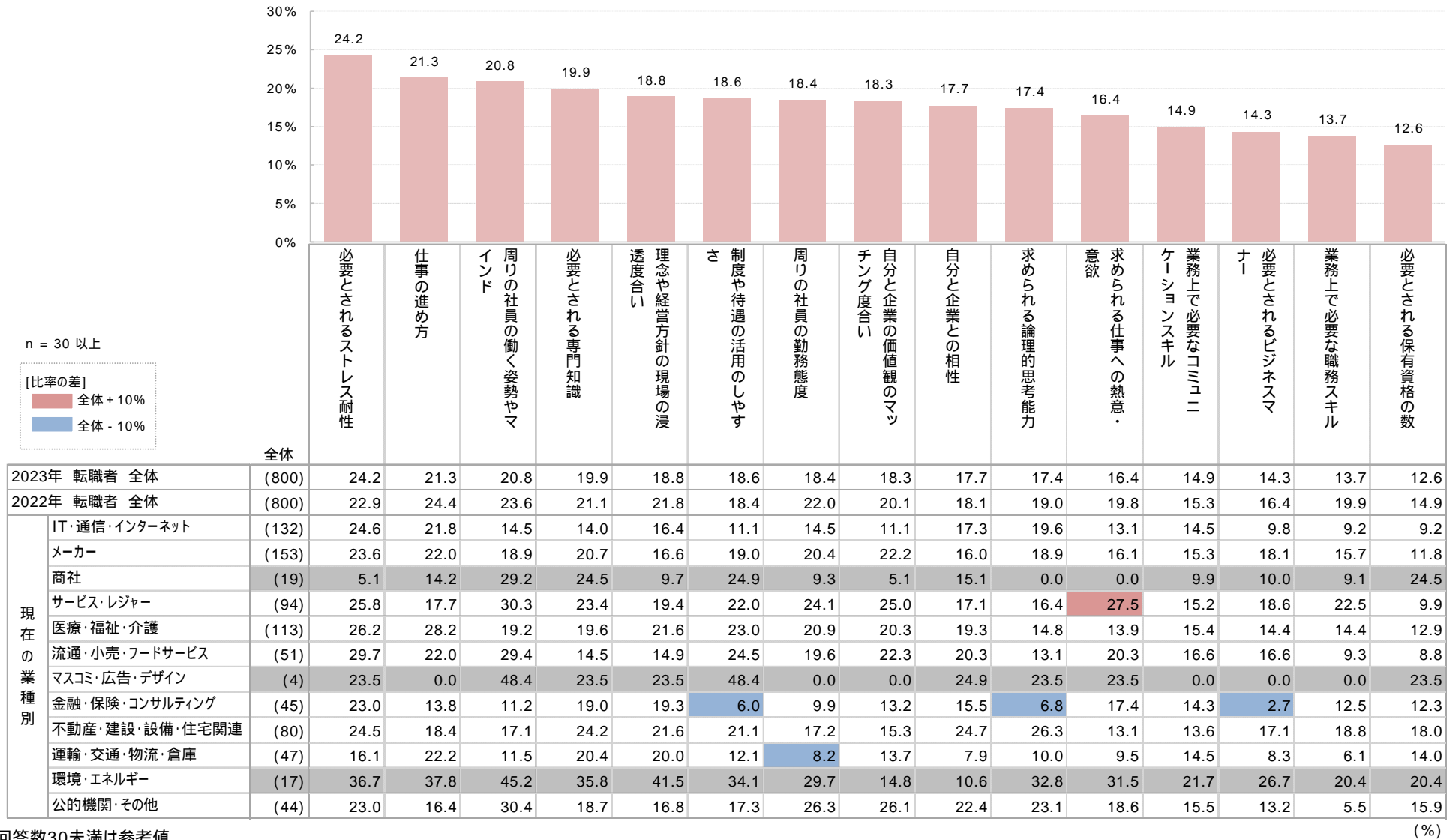
(%)

面接時と入社時のギャップ（想定通りでなかったもの）

- 面接時と入社後が想定通りでないと感じた項目について、全体では「必要とされるストレス耐性」が最も高く24.2%、次いで「仕事の進め方」が21.3%となった。
- 業種別に見ると、サービス・レジャーでは「求められる仕事への熱意・意欲」が全体と比べて10pt以上高く、想定通りでないと感じた人が全体よりも多かったようだ。

転職先の企業について、面接時と入社後が想定通りでないと感じた項目

回答者：直近1年間の転職者



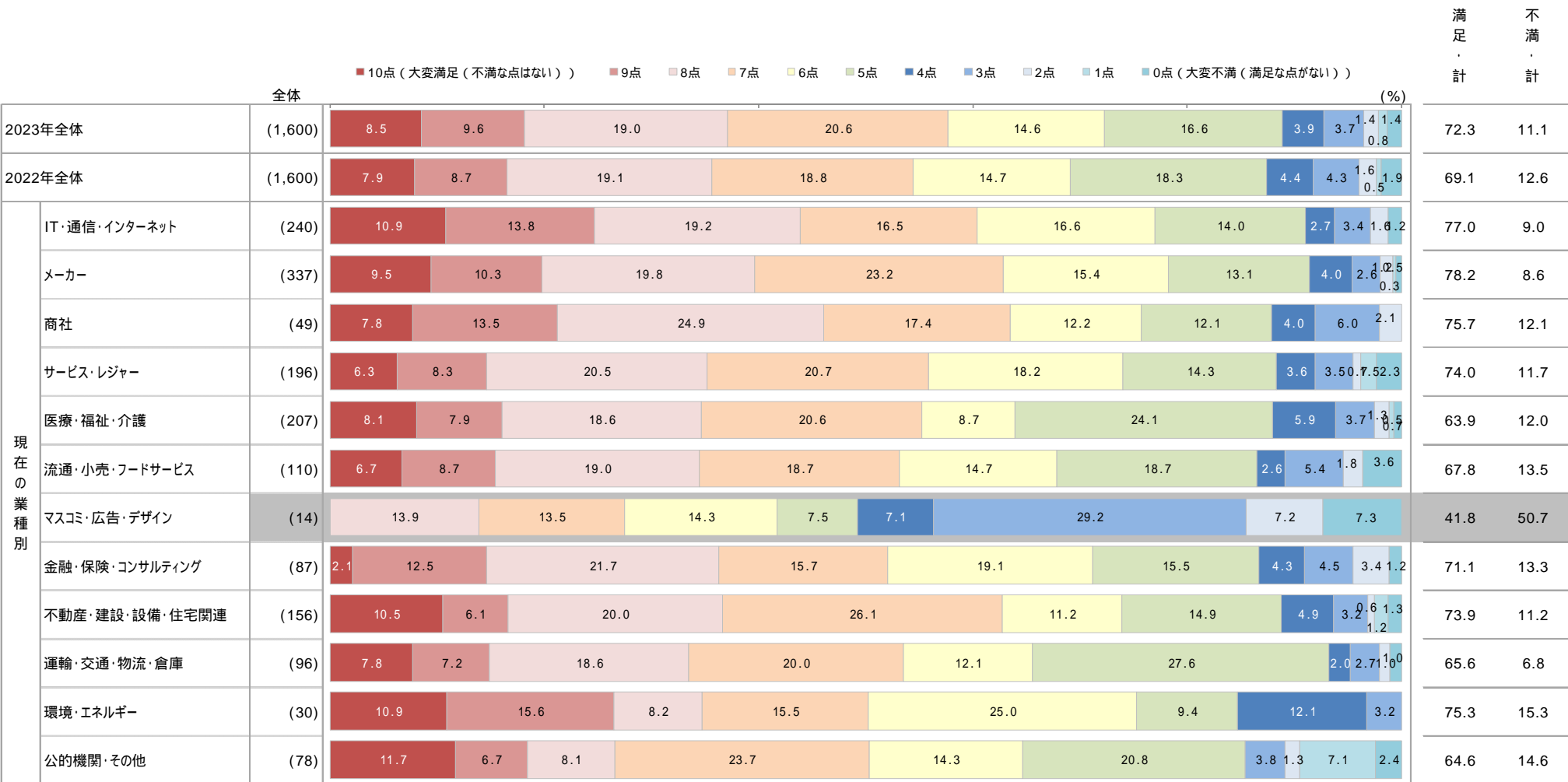
回答数30未満は参考値

(%)

転職活動の満足度【転職活動全般】

- 直近の転職活動における【転職活動全般】の満足度は、「満足・計」が72.3%、「不満・計」が11.1%と、満足している人の方が多い。
- 業種別に見ると、「満足・計」が高い傾向が見られるのはメーカー、「不満・計」が高い傾向が見られるのは環境・エネルギーだった。

直近の転職活動において、転職活動全体の満足度を10点満点でお答えください（単一回答）
 満足・計 = 10～6点 / 不満・計 = 4～0点



転職者の求人応募件数・書類選考通過数・内定獲得数

- 直近の転職活動で応募した/紹介された求人数の平均は、15.4件。業種別では不動産・建設・設備が最も多く31.4件、医療・福祉・介護が最も少なく5.5件となった。
- 書類選考に通過した数の平均は、6.7件。業種別では不動産・建設・設備が最も多く12.2件、運輸・交通・物流・倉庫が最も少なく3.1件となった。
- 面接を受けた数の平均は、5.0件。業種別ではIT・通信・インターネットが最も多く6.9件、公的機関・その他が最も少なく2.4件となった。
- 面接をキャンセルした数の平均は、2.0件。応募した/紹介された求人に対するキャンセル数割合は、約1割となった。
- 内定獲得した数の平均は、2.5件。業種別ではメーカーが最も多く3.9件、金融・保険・コンサルティング、公的機関・その他が最も少なく1.5件となった。

直近の転職活動において、応募した・紹介された求人数、書類選考に追加した数、面接（WEB含む）を受けた数、面接をキャンセルした数、内定を出された数をお答えください（数値回答）

		応募した/紹介された求人数	書類選考に通過した数		面接を受けた数		面接キャンセルした数		内定獲得した数		
			平均値	平均値	応募数/紹介された求人数のうちの書類選考通過割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちの面接数割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちのキャンセル数割合	平均値	応募数/紹介求人数のうちの内定数割合
n = 30 以上											
[比率の差]											
全体											
2023年 転職者 全体		(769)	15.4	6.7	43.2%	5.0	32.2%	2.0	13.2%	2.5	16.3%
2022年 転職者 全体		(777)	15.1	5.7	38.1%	4.6	30.3%	1.5	9.6%	2.4	15.8%
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(128)	24.1	8.7	36.3%	6.9	28.5%	2.2	9.1%	2.9	12.2%
	メーカー	(147)	15.9	7.5	47.3%	6.3	39.5%	3.2	20.1%	3.9	24.5%
	商社	(19)	17.8	5.0	28.3%	4.4	24.8%	0.7	4.1%	1.7	9.4%
	サービス・レジャー	(92)	11.1	5.6	50.9%	4.8	42.9%	1.9	17.6%	2.6	23.0%
	医療・福祉・介護	(108)	5.5	3.4	60.7%	2.5	44.5%	1.2	22.3%	2.1	37.5%
	流通・小売・フードサービス	(48)	7.5	4.0	52.5%	3.5	46.1%	1.3	16.8%	1.6	21.1%
	マスコミ・広告・デザイン	(4)	7.5	6.2	83.0%	3.7	50.1%	2.0	26.9%	1.3	17.8%
	金融・保険・コンサルティング	(45)	15.0	7.2	47.8%	6.0	40.3%	1.7	11.6%	1.5	10.0%
	不動産・建設・設備・住宅関連	(75)	31.4	12.2	38.9%	6.2	19.7%	3.1	10.0%	2.1	6.7%
	運輸・交通・物流・倉庫	(45)	10.5	3.1	29.1%	2.7	25.9%	0.7	7.1%	1.9	18.4%
	環境・エネルギー	(16)	14.7	7.8	53.1%	5.3	35.9%	2.3	15.9%	2.1	14.6%
	公的機関・その他	(43)	8.8	5.1	57.6%	2.4	27.3%	0.9	10.4%	1.5	16.8%

回答数30未満は参考値

(件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件) (件)

全体+10%以上 全体-10%以下

転職サイト利用者の求人応募件数・書類選考通過数・内定獲得数

- 転職サイトで応募した求人数の平均は、12.0件。業種別では不動産・建設・設備が最も多く28.1件、医療・福祉・介護が最も少なく3.6件となった。
- 書類選考に通過した数の平均は、4.8件。業種別では不動産・建設・設備が最も多く11.5件、医療・福祉・介護が最も少なく1.9件となった。
- 面接を受けた数の平均は、4.0件。業種別では不動産・建設・設備が最も多く6.4件、医療・福祉・介護が最も少なく1.8件となった。
- 面接をキャンセルした数の平均は、1.2件。応募した求人に対するキャンセル数割合は、約1割となった。
- 内定獲得した数の平均は、1.9件。業種別ではメーカーが最も多く2.2件となった。

直近の転職活動において、転職サイトで応募した求人数、書類選考に追加した数、面接（WEB含む）を受けた数、面接をキャンセルした数、内定を出された数をお答えください（数値回答）

		応募した / 紹介された求人数	書類選考に通過した数		面接を受けた数		面接キャンセルした数		内定獲得した数		
			平均値	平均値	応募数 / 紹介された求人の中の書類選考通過割合	平均値	応募数 / 紹介求人数の中の面接数割合	平均値	応募数 / 紹介求人数の中のキャンセル数割合	平均値	応募数 / 紹介求人数の中の内定数割合
n = 30 以上											
[比率の差]											
全体											
2023年 転職者 全体		(373)	12.0	4.8	39.8%	4.0	32.9%	1.2	10.2%	1.9	15.7%
2022年 転職者 全体		(389)	11.9	3.7	30.7%	3.5	29.7%	0.9	7.7%	1.6	13.7%
現在の業種別	IT・通信・インターネット	(57)	15.4	5.4	35.1%	4.7	30.7%	1.3	8.4%	2.1	13.4%
	メーカー	(80)	9.0	3.9	43.1%	3.7	40.5%	0.9	10.0%	2.2	23.9%
	商社	(10)	23.0	5.3	23.0%	6.4	27.9%	0.7	3.0%	1.5	6.5%
	サービス・レジャー	(45)	7.6	3.0	40.2%	3.6	47.8%	1.4	18.1%	2.1	27.6%
	医療・福祉・介護	(39)	3.6	1.9	53.8%	1.8	51.0%	0.7	20.2%	1.8	50.6%
	流通・小売・フードサービス	(23)	6.4	4.4	68.3%	3.6	55.5%	1.3	19.7%	1.8	28.1%
	マスコミ・広告・デザイン	(2)	4.5	1.9	43.4%	2.0	44.8%	1.5	34.3%	1.0	22.4%
	金融・保険・コンサルティング	(21)	19.4	7.6	39.1%	5.7	29.5%	1.3	6.6%	1.5	7.8%
	不動産・建設・設備・住宅関連	(43)	28.1	11.5	41.1%	6.4	22.8%	2.8	9.9%	2.0	6.9%
	運輸・交通・物流・倉庫	(22)	10.9	2.8	25.3%	2.4	22.0%	0.4	3.8%	1.5	13.7%
	環境・エネルギー	(5)	5.0	2.1	42.3%	2.9	57.3%	2.1	41.6%	1.4	28.0%
	公的機関・その他	(26)	4.6	2.3	50.8%	2.1	45.1%	0.5	10.1%	1.4	31.5%

回答数30未満は参考値

全体+10%以上 全体-10%以下